

令和2年 火災・救急・救助統計



富山県東部消防組合消防本部

は じ め に

この統計は、富山県東部消防組合消防本部管内における、令和2年中の火災・救急・救助のデータを集計分類し、今後の消防行政上の資料とするために作成したものです。

令和3年1月
富山県東部消防組合消防本部



目 次

火災統計の部

ページ

【火災の種別】【焼損程度の種別】

1. 火災の概況及び前年との比較	1
2. 過去5年間の火災発生状況	2
3. 構成市町村別火災発生状況	3
4. 構成市町村別火災原因状況	3
5. 月別火災発生状況	4
6. 時間別火災発生状況	4
7. 気象別火災発生状況	5

救急統計の部

【救急事故種別】

1. 救急出動件数及び搬送人員の推移	6
2. 過去5年間の北陸自動車道における救急出動状況	6
3. 署所別救急出動状況	7
4. 現場到着所要時間別出動件数	8
5. 病院収容所要時間別搬送人員	8
6. 年齢区分別搬送人員	9
7. 傷病程度区分別搬送人員	9
8. 月別出動件数	10
9. 時間別出動件数	10
10. 曜日別出動件数	10
11. 不搬送事由	10

救助統計の部

【救助事故種別】

1. 救助出動状況	11
2. 過去5年間の救助活動状況	11
3. 構成市町村別救助事案発生状況	12
4. 救助艇出動状況	12

覚知別統計の部

1. 災害等通報状況	13
2. 覚知別受信状況	13
3. ドクターヘリ要請状況	13

火 災 統 計

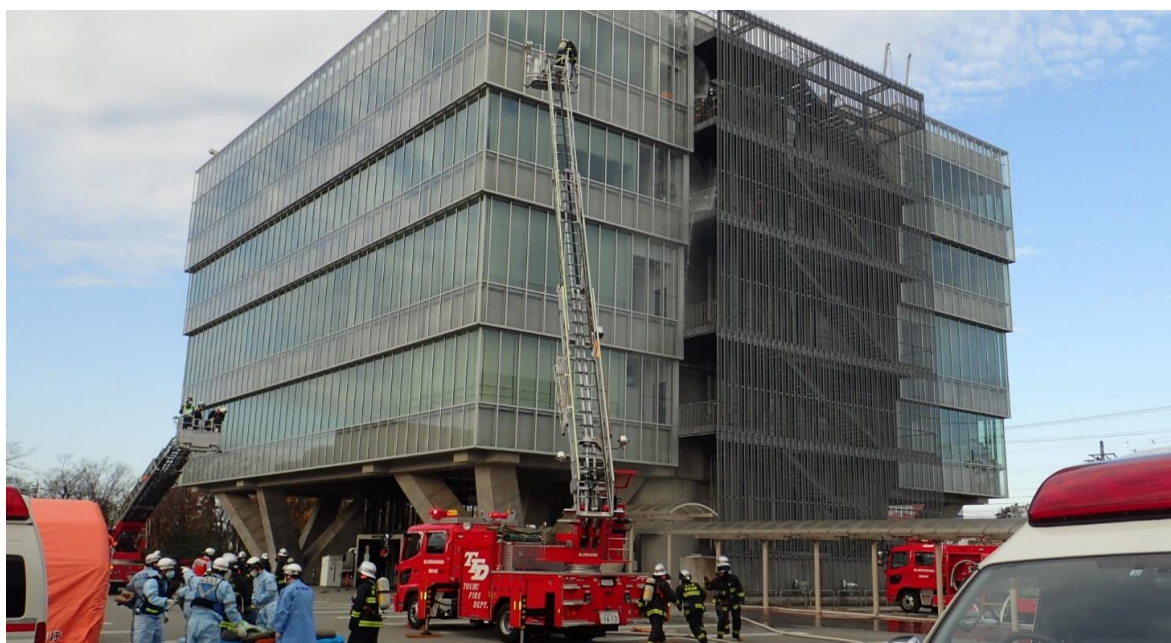
R2. 1. 1～R2. 12. 31

火 災 概 要

令和 2 年中における当消防組合の出火件数は19件で、前年と同件数でした。出火率（人口 1 万人当たりの出火件数）は1.95 となっています。

火災種別ごとにみると、建物火災が17件、車両火災が 2 件となり、昨年より建物火災が 6 件、車両火災が 2 件増加し、その他の火災が 8 件減少しました。また、火災による死者はなく、負傷者が 2 名発生しました。

富山県東部消防組合(構成市町村)の人口 97,497人（令和 2 年12月31日現在）



【火災の種別】

- 1 **建物火災**（以下、「建物」）
建物又はその収容物が焼損した火災をいう。
- 2 **林野火災**（以下、「林野」）
森林、原野又は牧野が焼損した火災をいう。
- 3 **車両火災**（以下、「車両」）
自動車車両、鉄道車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。
- 4 **船舶火災**（以下、「船舶」）
船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。
- 5 **その他の火災**（以下、「その他」）
前各号以外のものが焼損した火災をいう。

※ **爆 発**

人の意図に反して発生し又は拡大した爆発現象をいう。

【焼損程度の種別】

- 1 **全 焼**
建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70パーセント以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
- 2 **半 焼**
建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。
- 3 **部分焼**
建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント未満のものでばやに該当しないものをいう。
- 4 **ば や**
建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

火 災 統 計 の 部

1. 火災の概況及び前年との比較

区 分			令和元年 (A)	令和2年 (B)	比 較 増 減 (B)－(A)
火 災	件 数		19	19	0
	建 物		11	17	6
	林 野				
	車 両			2	2
	船 舶				
	そ の 他		8		△ 8
焼 損	棟 数		25	20	△ 5
	全 焼		8	2	△ 6
	半 焼		1		△ 1
	部 分 焼		6	8	2
	ぼ や		10	10	0
焼損面積	建物(㎡)	床面積	1,139	196	△ 943
		表面積	19	271	252
	林 野 (a)				
り 災	世 帯		14	8	△ 6
	全 損		5	1	△ 4
	半 損				
	小 損		9	7	△ 2
り 災 人 員			36	19	△ 17
損 害 額 (千 円)			86,748	27,113 (※1)	△ 59,635
	建 物		85,245	26,753 (※1)	△ 58,492
	林 野				
	車 両			360	360
	船 舶				
	そ の 他		1,503		△ 1,503
	爆 発				
死 傷	者 数		4	2	△ 2
	死 者		3		△ 3
	負 傷 者		1	2	1

※1 12月20日、上市町で発生した建物火災の損害額は調査中のため、計上されていません。

2. 過去5年間の火災発生状況

年 別 区 分			平 成 28 年	平 成 29 年	平 成 30 年	令 和 元 年	令 和 2 年
火 災 件 数			15	18	8	19	19
死 者 数			1	1		3	
負 傷 者 数				3	1	1	2
り 災 世 帯			5	12	4	14	8
り 災 人 員			15	44	14	36	19
建 物	件 数		11	15	6	11	17
	焼 損 面 積 (m ²)	床 面 積	798	1,378	4	1,139	196
		表 面 積		180	7	19	271
	損 害 額 (千円)		43,865	165,409	5,268	85,245	26,753 (※1)
林 野	件 数						
	焼損面積 (a)						
	損 害 額 (千円)						
車 両	件 数		4	2	1		2
	損 害 額 (千円)		292	2,196	1,051		360
船 舶	件 数						
	損 害 額 (千円)						
そ の 他	件 数			1	1	8	
	損 害 額 (千円)			260		1,503	
損 害 額 (千円)			44,157	167,865	6,319	86,748	27,113 (※1)
火災1件当たりの損害額(千円)			2,944	9,326	790	4,566	1,506 (※1)
出 火 率 (※2)			1.49	1.80	0.81	1.93	1.95

※1 12月20日、上市町で発生した建物火災の損害額は調査中のため、計上されていません。

※2 出火率:人口1万人当たりの出火件数

3. 構成市町村別火災発生状況

市 町 村 区 分			魚 津 市	滑 川 市	上 市 町	舟 橋 村	合 計
火 災 件 数			7	4	8		19
死 者 数							0
負 傷 者 数			1		1		2
り 災 世 帯			3	1	4		8
り 災 人 員			8	2	9		19
建 物	件 数		7	4	6		17
	焼 損 面 積 (㎡)	床 面 積	32		164		196
		表 面 積	155	62	54		271
	損 害 額 (千円)		9,619	5,750	11,384 (※1)		26,753 (※1)
林 野	件 数						0
	焼損面積 (a)						0
	損 害 額 (千円)						0
車 両	件 数				2		2
	損 害 額 (千円)				360		360
船 舶	件 数						0
	損 害 額 (千円)						0
そ の 他	件 数						0
	損 害 額 (千円)						0
損 害 額 計 (千円)			9,619	5,750	11,744 (※1)	0	27,113 (※1)

※1 12月20日、上市町で発生した建物火災の損害額は調査中のため、計上されていません。

4. 構成市町村別火災原因状況

市 町 村 原 因			魚 津 市	滑 川 市	上 市 町	舟 橋 村	合 計
電 灯・電 話 等 の 配 線					1		1
自 然 発 火				1			1
排 気 管・排 気 ダ ク ト					2		2
マ ッ チ・ラ イ タ ー			1	1			2
配 線 器 具					1		1
電 気 機 器			1	1			2
た ば こ			1	1			2
火 の 粉					1		1
電 気 炉			1				1
落 雷			1				1
ス ト ー ブ			1				1
不 明			1		1		2
調 査 中					2		2
合 計			7	4	8	0	19

5. 月別火災発生状況

区 分 月 別	火 災 件 数					焼 損 棟 数					り 災 世 帯				死 傷 者		損 害 額 (千円)
	建 物	車 両	林 野	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	計	全 損	半 損	小 損	計	死 者	負 傷 者	
1 月		1			1					0				0			190
2 月					0					0				0			0
3 月	2	1			3				2	2			1	1		1	357
4 月	1				1				1	1				0			406
5 月	2				2			1	1	2			1	1			4,488
6 月	2				2			2		2				0			13,842
7 月	2				2			1	1	2				0			6,002
8 月	3				3				3	3			2	2			1,708
9 月	1				1				1	1				0			0
10 月					0					0				0			0
11 月	2				2			1	1	2			1	1		1	49
12 月	2				2	2		3		5	1		2	3			71 (※1)
合 計	17	2	0	0	19	2	0	8	10	20	1	0	7	8	0	2	27,113 (※1)

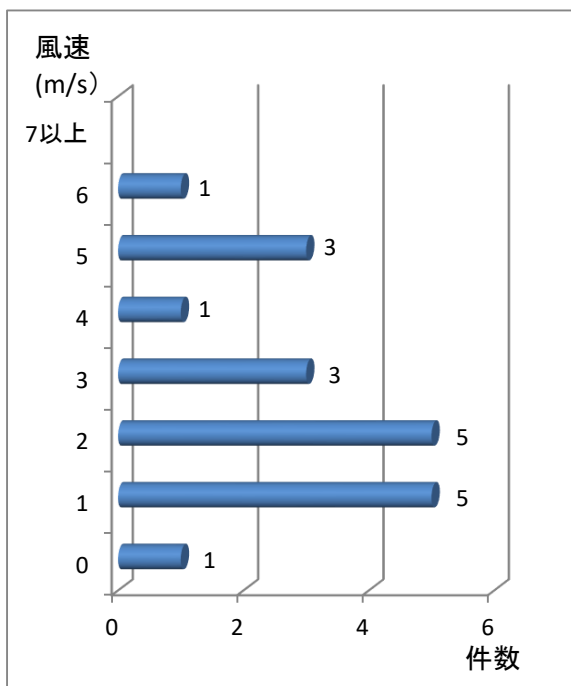
※1 12月20日、上市町で発生した建物火災の損害額は調査中のため、計上されていません。

6. 時間別火災発生状況

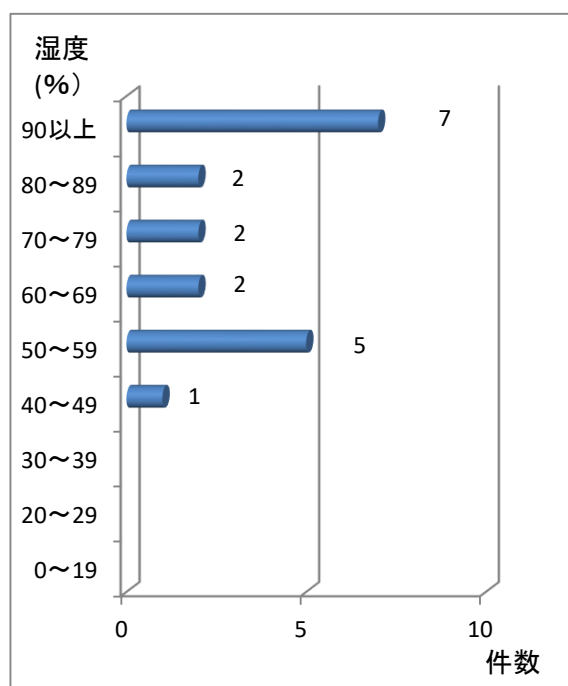
区 分 時間別	火 災 件 数					焼 損 棟 数					り 災 世 帯				死 傷 者	
	建 物	車 両	林 野	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	計	全 損	半 損	小 損	計	死 者	負 傷 者
0 ～ 2	1				1	2		2		4	1		1	2		
2 ～ 4					0					0				0		
4 ～ 6	1				1				1	1			1	1		1
6 ～ 8	2				2			2		2				0		
8 ～ 10					0					0				0		
10 ～ 12	2	1			3				2	2				0		
12 ～ 14	1				1			1		1				0		
14 ～ 16	2				2			1	1	2			2	2		
16 ～ 18	1				1				1	1				0		
18 ～ 20	2	1			3			1	1	2				0		
20 ～ 22	2				2				2	2			1	1		
22 ～ 24	3				3			1	2	3			2	2		1
合 計	17	2	0	0	19	2	0	8	10	20	1	0	7	8	0	2

7. 気象別火災発生状況

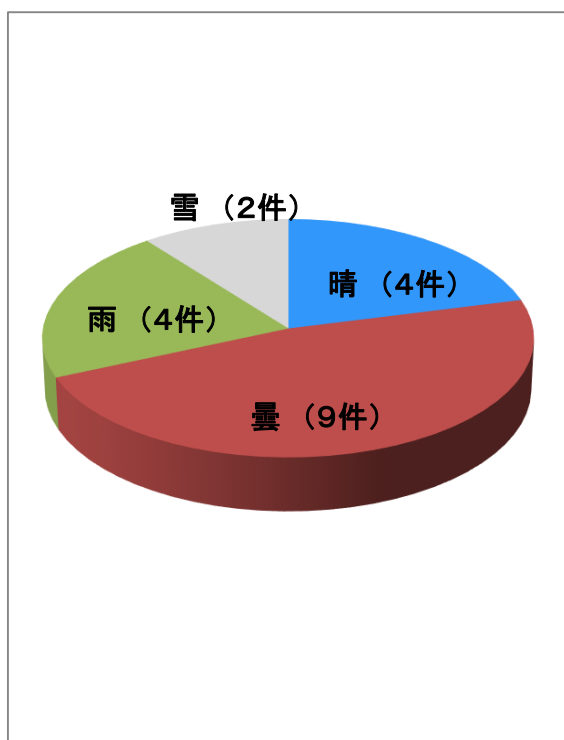
風速別火災件数グラフ



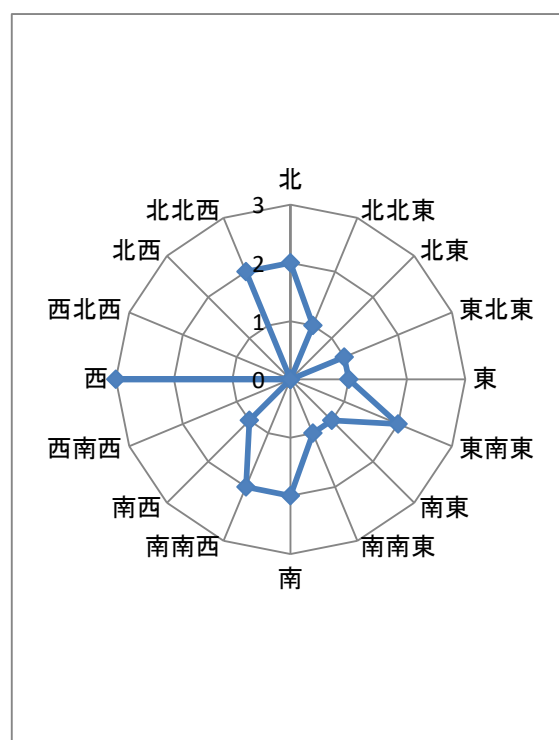
湿度別火災件数グラフ



天候別火災件数グラフ



風向別火災件数グラフ



救 急 統 計

R2. 1. 1～R2. 12. 31

救 急 概 要

令和 2 年中における当消防組合の救急出動件数は、3,575 件で前年に比べ 497 件減少しました。事故種別でみると、急病が 2,349 件で 1 番多く、次いで一般負傷の 584 件、転院搬送の 341 件の順になります。

搬送人員は、3,403 人で前年に比べ 446 人減少となりました。また、年齢区分別搬送人員では、高齢者(65 歳以上)の占める割合は 2,446 人で全体の 71.9%になり、増加傾向となっています。

なお、救急出動件数、搬送人員ともに年々増加傾向にありましたが、平成 25 年に当組合が発足以降初めて減少しました。

富山県東部消防組合(構成市町村)の人口 97,497人(令和 2 年12月31日現在)



【救急事故種別】

1 火 災

火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。

2 自然災害事故（以下、「自然災害」）

暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地滑り、その他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。

3 水難事故（以下、「水難」）

水泳中（運動競技によるものを除く。）の溺者又は水中転落等による事故をいう。

4 交通事故（以下、「交通」）

すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。

5 労働災害事故（以下、「労働災害」）

各種工場、事業所、作業所、工事現場等において就業中発生した事故をいう。

6 運動競技事故（以下、「運動競技」）

運動競技の実施中に発生した事故で直接運動競技を実施している者、審判員及び関係者等の事故をいう。

7 一般負傷

他に分類されない不慮の事故をいう。

8 加 害

故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。

9 自損行為

故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。

10 急 病

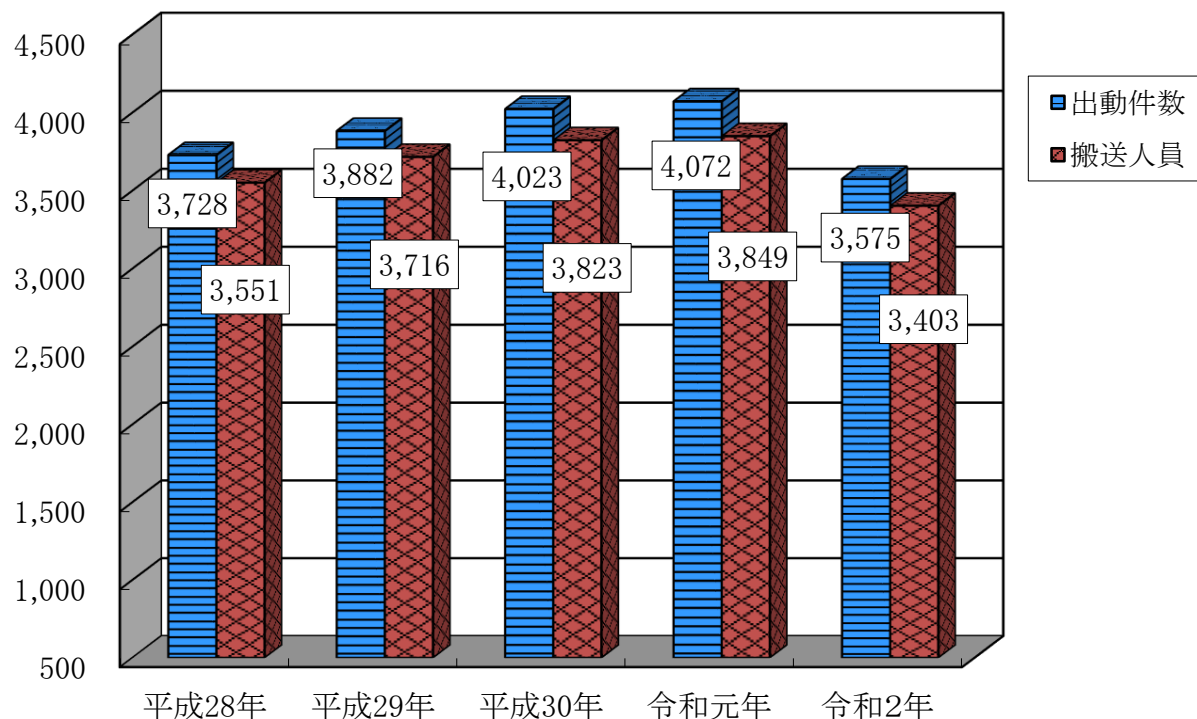
疾病によるもので救急業務として行ったものをいう。

11 その他

転院搬送、医師・看護師搬送、医療資器材等の輸送、その他のものをいう。

救 急 統 計 の 部

1. 救急出動件数及び搬送人員の推移



区 分 \ 年 別	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
出 動 件 数	3,728	3,882	4,023	4,072	3,575
搬 送 件 数	3,520	3,672	3,797	3,834	3,386
不 搬 送 件 数	208	210	226	238	189
搬 送 人 員	3,551	3,716	3,823	3,849	3,403

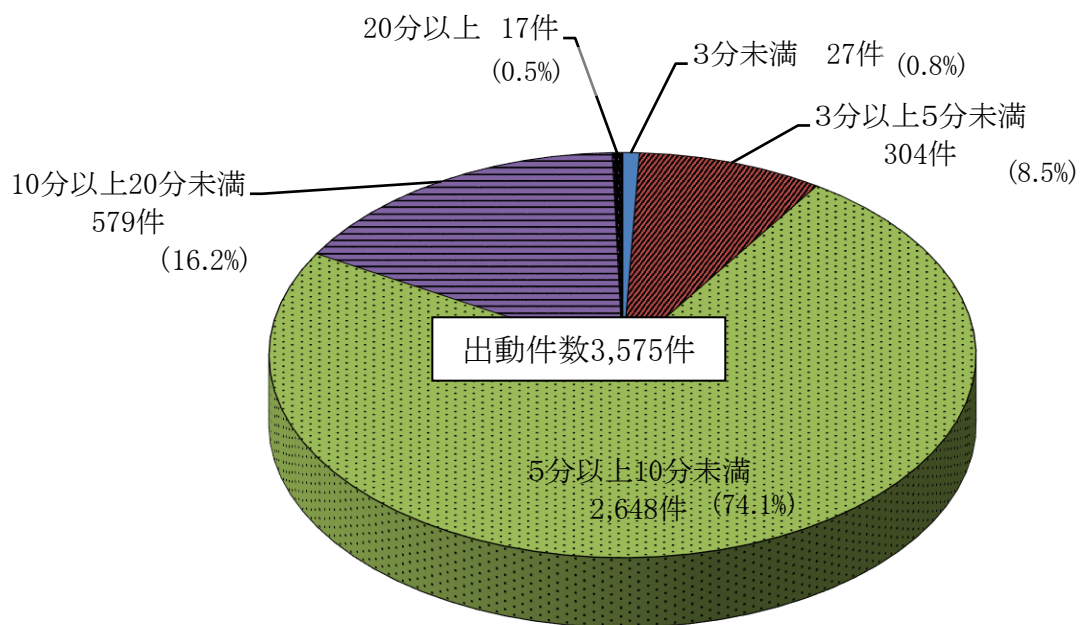
2. 過去5年間の北陸自動車道における救急出動状況

区 分 \ 年 別	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
出 動 件 数	16	5	11	13	4
搬 送 件 数	13	5	10	13	4
不 搬 送 件 数	3		1		
搬 送 人 員	13	6	10	14	4

3. 署所別救急出動状況

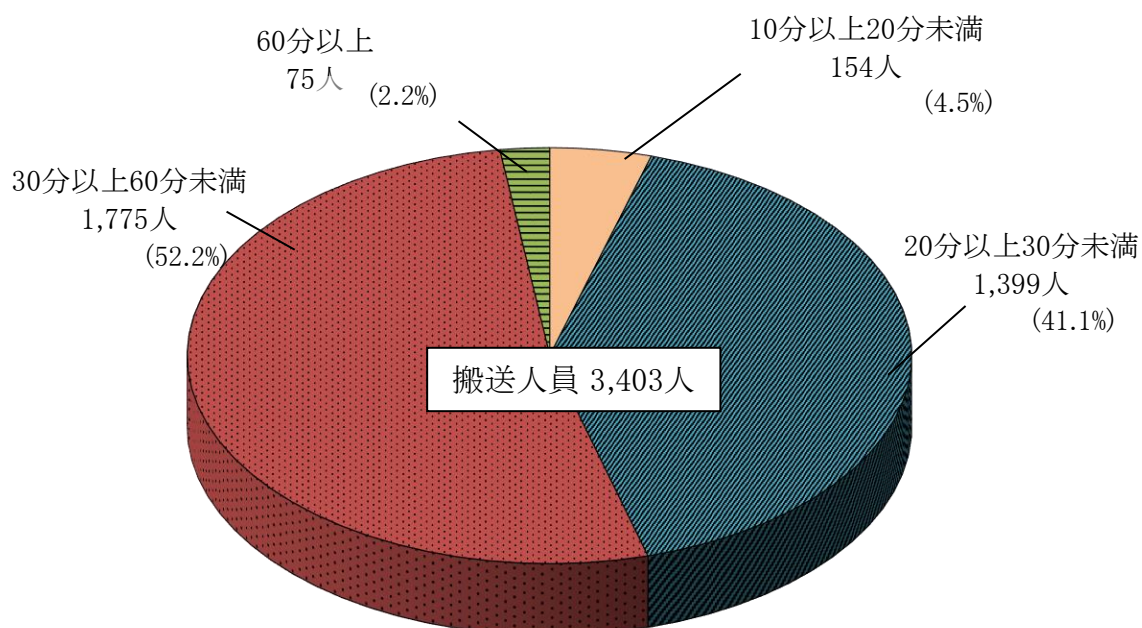
区 分		合 計	救 急 事 故 種 別													
			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
魚津消防署	出動件数	1,431	2		4	84	17	4	258	3	13	921	119			6
	搬送件数	1,345	1		1	78	15	4	249	2	7	868	119			1
	不搬送	86	1		3	6	2		9	1	6	53				5
	搬送人員	1,351	1		1	83	15	4	249	2	7	869	119			1
滑川消防署	出動件数	1,131			5	56	10	11	155	5	12	782	93			2
	搬送件数	1,072			3	49	10	11	152	4	9	741	93			
	不搬送	59			2	7			3	1	3	41				2
	搬送人員	1,080			3	54	10	11	152	4	9	744	93			
上市消防署	出動件数	761				26	1	1	123	2	2	492	111			3
	搬送件数	729				23	1	1	119	2	1	472	110			
	不搬送	32				3			4		1	20	1			3
	搬送人員	731				25	1	1	119	2	1	472	110			
舟橋分遣所	出動件数	252				23	1	3	48		5	154	18			
	搬送件数	240				20	1	3	45		3	150	18			
	不搬送	12				3			3		2	4				
	搬送人員	241				21	1	3	45		3	150	18			
合 計	出動件数	3,575	2	0	9	189	29	19	584	10	32	2,349	341	0	0	11
	搬送件数	3,386	1	0	4	170	27	19	565	8	20	2,231	340	0	0	1
	不搬送	189	1	0	5	19	2	0	19	2	12	118	1	0	0	10
	搬送人員	3,403	1	0	4	183	27	19	565	8	20	2,235	340	0	0	1
市町村別発生件数	魚津市	1,435	2		5	84	17	4	258	3	13	925	119			5
	滑川市	1,121			4	56	10	11	156	5	12	770	94			3
	上市町	912				39	1	4	151	2	4	581	127			3
	舟橋村	105				9	1		19		3	73				
	その他	2				1							1			

4. 現場到着所要時間別出動件数



覚知から現場到着までの平均所要時間 7分 25秒

5. 病院収容所要時間別搬送人員



覚知から病院収容までの平均所要時間 33分 10秒

6. 年齢区分別搬送人員

区 分		急 病	交 通	一 般 負 傷	左記以外	合 計
年 齢 別	新 生 児 (生後28日未満)	2		1		3
	乳 幼 児 (生後28日以上7歳未満)	68	4	20	6	98
	少 年 (7歳以上18歳未満)	41	11	8	17	77
	成 人 (18歳以上65歳未満)	507	90	70	112	779
	高 齢 者 (65歳以上)	1,617	78	466	285	2,446
合 計		2,235	183	565	420	3,403

7. 傷病程度区分別搬送人員

区 分		急 病	交 通	一 般 負 傷	左記以外	合 計
程 度 別	死 亡 (※1)	49	1	4	11	65
	重 症 (※2)	166	7	31	40	244
	中 等 症 (※3)	1,185	59	289	324	1,857
	軽 症 (※4)	835	116	241	45	1,237
	そ の 他 (※5)					0
合 計		2,235	183	565	420	3,403

※1 死亡とは、初診時において死亡が確認されたものをいう。

※2 重症とは、傷病の程度が3週間以上の入院を必要とするものをいう。

※3 中等症とは、傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないものをいう。

※4 軽症とは、傷病の程度が入院加療を必要としないものをいう。

※5 その他は、医師の診断がないもの及び他の場所へ搬送したものをいう。

8. 月別出動件数

区 分	件 数
1 月	370
2 月	279
3 月	299
4 月	283
5 月	230
6 月	245
7 月	300
8 月	349
9 月	281
10 月	296
11 月	307
12 月	336
合 計	3,575

9. 時間別出動件数

区 分	件 数
0時 ～ 2時	140
2時 ～ 4時	123
4時 ～ 6時	132
6時 ～ 8時	297
8時 ～ 10時	482
10時 ～ 12時	437
12時 ～ 14時	442
14時 ～ 16時	354
16時 ～ 18時	377
18時 ～ 20時	339
20時 ～ 22時	256
22時 ～ 24時	196
合 計	3,575

10. 曜日別出動件数

区 分	件 数
日 曜 日	469
月 曜 日	575
火 曜 日	488
水 曜 日	508
木 曜 日	515
金 曜 日	529
土 曜 日	491
合 計	3,575

11. 不搬送事由

区 分	件 数
緊 急 性 な し	52
傷 病 者 な し	19
拒 否	35
酩 酊	3
死 亡	62
誤 報 い た ず ら	4
そ の 他	14
合 計	189

救 助 統 計

R2.1.1～R2.12.31

救 助 概 要

令和2年中における当消防組合の救助出動件数は49件で前年より4件減少し、救助人員は33人で前年に比べ5人減少しました。

事故種別でみると、交通事故が25件と全体の51.0%を占め、水難事故が11件、建物等による事故が6件、機械による事故が2件となり、その他の事故が5件ありました。

また、海難救助（消防救助艇雄山丸）の出動件数は5件で、前年に比べ2件増加しました。



【救助事故種別】

1 火 災

火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。

2 交通事故

すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。

3 水難事故

水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。

4 風水害等自然災害事故

暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべりその他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。

5 機械による事故

エレベーター、プレス機械、ベルトコンベアその他の建設機械、工作機械等による事故をいう。

6 建物等による事故

建物、門、柵、へい等建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物等内に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故等をいう。

7 ガス及び酸欠事故

一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故等をいう。

8 破裂事故

火災事故以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故をいう。

なお、瞬間的な燃焼現象である混合ガス爆発、ガスの分解燃焼、粉塵爆発などの化学的变化による爆発は、火災として扱うものであること。

9 その他の事故

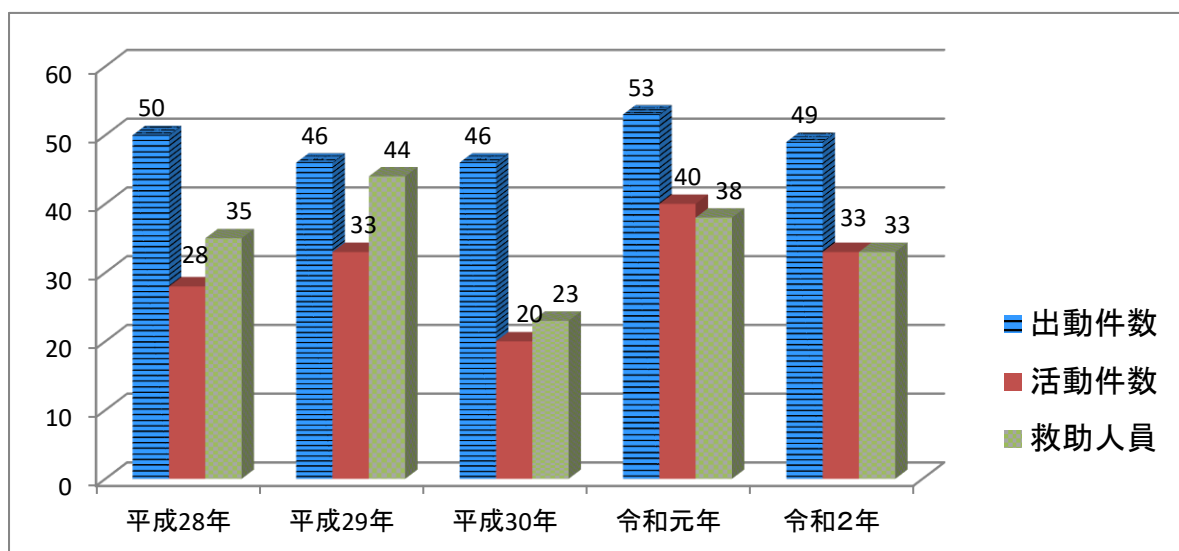
1 から 8 に掲げる事故以外の事故で、消防機関による救助を必要としたものをいう。

救 助 統 計 の 部

1. 救助出動状況

区 分		年 別	令 和 元 年 (A)	令 和 2 年 (B)	比 較 増 減 (B) - (A)
火 災	出動件数		1		△ 1
	活動件数		1		△ 1
	救助人員		1		△ 1
交 通 事 故	出動件数		27	25	△ 2
	活動件数		19	20	1
	救助人員		19	20	1
水 難 事 故	出動件数		6	11	5
	活動件数		5	4	△ 1
	救助人員		3	4	1
風 水 害 等 自 然 災 害 事 故	出動件数				
	活動件数				
	救助人員				
機械による事故	出動件数		1	2	1
	活動件数		1	1	0
	救助人員		1	1	0
建物等による事故	出動件数		4	6	2
	活動件数		3	3	0
	救助人員		3	3	0
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	出動件数		1		△ 1
	活動件数		1		△ 1
	救助人員		1		△ 1
破 裂 事 故	出動件数				
	活動件数				
	救助人員				
その他の事故	出動件数		13	5	△ 8
	活動件数		10	5	△ 5
	救助人員		10	5	△ 5
合 計	出動件数		53	49	△ 4
	活動件数		40	33	△ 7
	救助人員		38	33	△ 5

2. 過去5年間の救助活動状況



3. 構成市町村別救助事案発生状況

区 分		市町村	魚津市	滑川市	上市町	舟橋村	その他	合 計
火 災	発生件数							0
	救助人員							0
交 通 事 故	発生件数	6	13	5		1		25
	救助人員	7	9	3		1		20
水 難 事 故	発生件数	5	4			2		11
	救助人員	2	1			1		4
風 水 害 等 自然災害事故	発生件数							0
	救助人員							0
機械による事故	発生件数	2						2
	救助人員	1						1
建物等による事故	発生件数	3	2	1				6
	救助人員	2	1					3
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	発生件数							0
	救助人員							0
破 裂 事 故	発生件数							0
	救助人員							0
その他の事故	発生件数	2	3					5
	救助人員	2	3					5
合 計	発生件数	18	22	6	0	3		49
	救助人員	14	14	3	0	2		33

4. 救助艇出動状況

区分 番号	出動月日	事 故 原 因 出 動 場 所	天候・湿度 風向・風速	事故船舶等の種類 船籍港等・人員	備考
1	1月19日	行方不明	晴 ・ 58 %	人の事故	
		早月川河口付近	南南西 ・ 1.8 m/s		
2	1月21日	行方不明	雨 ・ 80 %	人の事故	
		滑川市笠木沖	南東 ・ 2.7 m/s		
3	5月23日	行方不明	曇 ・ 91 %	人の事故	
		滑川漁港付近	南南東 ・ 1.4 m/s		
4	8月23日	漂流	晴 ・ 74 %	人の事故	
		入善町吉原沖	北 ・ 3 m/s	 1人	
5	9月22日	誤報	晴 ・ 60 %	人の事故	
		片貝川河口	北北東 ・ 2.5 m/s		

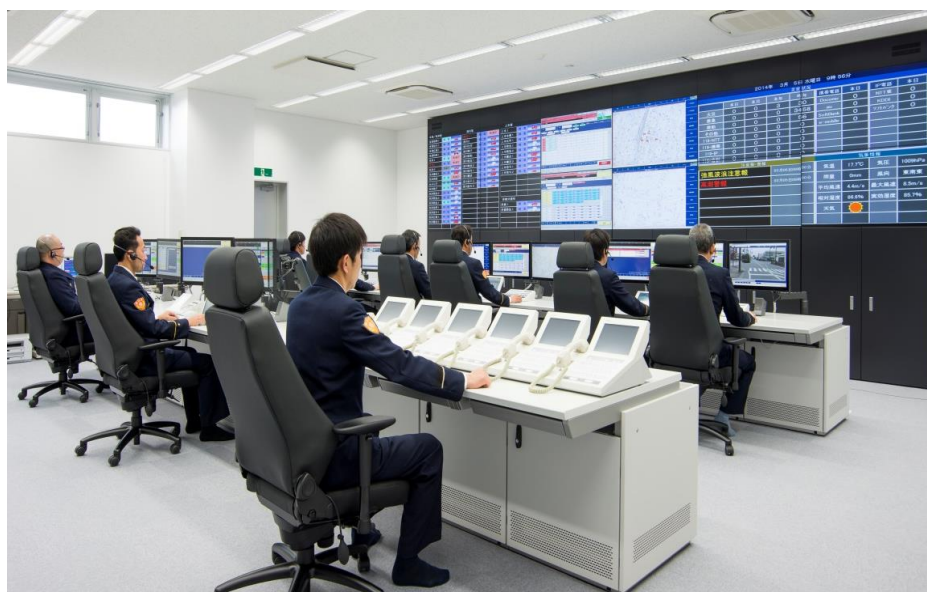
覚 知 別 統 計

R2.1.1～R2.12.31

覚 知 概 要

令和2年中の災害通報の件数は5,519件で1日平均15件の通報を受信しました。災害別にみると、救急が最も多く3,498件、次いで救助が47件、火災が20件でした。また、その他の災害（警戒、水害等）による通報は118件でした。

災害通報を覚知別にみると、固定電話からの119番通報は1,820件、I P 電話からの119番通報は1,533件、携帯電話からの119番通報は1,844件でした。また、加入電話からの通報は229件、駆けつけ通報は26件、消防無線からの通報は22件、専用電話（中日本高速道路等）からの通報は1件、その他（事後聞知、自己覚知等）は44件でした。

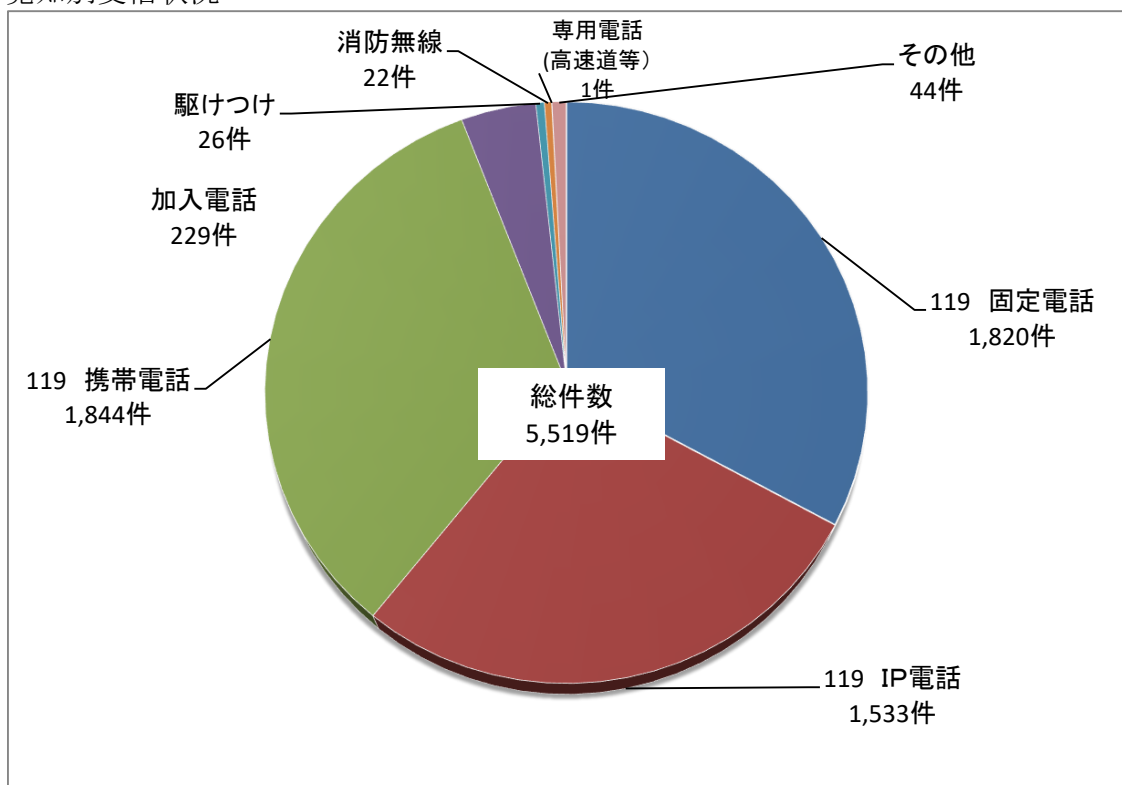


1. 災害等通報状況

		災害通報※				災害 小計	災害通報以外の通報						災害以 外小計	総受 信数
		火災	救急	救助	その他		訓練	いたずら	間違い	問合せ	回線試験	その他		
119	固定電話	4	909	4	7	924	217	3	42	34	473	127	896	1,820
	I P 電話	4	1,189	2	2	1,197	156	1	30	28	6	115	336	1,533
	携帯電話	8	1,192	27	17	1,244	16	7	141	86	13	337	600	1,844
加入電話		1	170	13	45	229							0	229
専用電話（高速道等）					1	1							0	1
消防無線		2	3		16	21						1	1	22
駆けつけ			22	1	3	26							0	26
その他		1	13		27	41						3	3	44
小計		20	3,498	47	118	3,683	389	11	213	148	492	583	1,836	5,519

※災害の受信件数であり、災害件数とは異なる値となる。

2. 覚知別受信状況



3. ドクターヘリ要請状況

災害場所 要請基準	魚津市	滑川市	上市町	舟橋村	その他	計
119番通報受信時	2	4	2		1	9
救急隊現着時	4	7	1			12
病院からの出動要請	1	1				2
キャンセル	1	3	3			7
計	8	15	6	0	1	30

令和 2 年
火災・救急・救助統計

令和 3 年 1 月 発行

富山県東部消防組合消防本部
〒937-0805 富山県魚津市本江3197番地1

TEL 0765-24-7979

FAX 0765-23-9178

URL <http://www.toyama-toubu119.jp/>

E-mail keibou@toyama-toubu119.jp